

## 松尾 萌乃香さん

宮崎県  
佐土原高校出身好きなことを集中して学べる、  
実践できるのが  
造形短期大学の魅力

高校では、映像・アニメーションを専攻。友人とマンガやイラストを描いては無料サイトに投稿したり、卒業研究に手書きアニメーションの制作を選び、毎日遅くまで作業を続けたりと充実した毎日を過ごしました。卒業後の進路を決める際も美術大学を検討。そんな頃、造形短期大学部を知りました。いろいろな系統の授業に挑戦できるカリキュラムに興味をもち、オープンキャンパスに参加したのですが、大学の雰囲気の良さにも惹かれ、ここで学びたいという気持ちが強くなりました。

入学後は、もっとも楽しみにしていたマンガの授業を中心に履修。「マンガ制作」や「シナリオ制作」の授業では、コマの割り方やキャラクターデザイン、物語の作り方まで基礎から深く学ぶことができ、やりたいことができる喜びは格別なものでした。また別系統の「織」の授業も面白かった科目の1つ。大学で初めて触れた世界でしたが、先生が丁寧に指導してくださり、マンガ制作にも活かすことができましたと感じています。

卒業研究は、読み切りマンガに挑戦しました。根気のいる作業でしたが、入学時と比べて自身の知識や技術が驚くほどに向上していることを感じられ、嬉しかったです。また研究を重ねるにつれ、漫画家になる夢を真剣に考えるようにもなりました。卒業後も働きながら制作を続け、夢の実現へまい進したいです。



● 3DCG「タツノオトシゴ」



● イラストレーション技法「彩」



● 卒業研究「月人奇譚」